



「コロナに負けず！！」会長 山田 司

新年度がスタートし、早三か月が過ぎました。暑さも耐えがたい日が続いておりますが、マスク着用などから、熱中症になる人も増えていると聞きます。この季節、老人クラブ活動に加え、地域行事も多くありますが、会員の皆様におかれましては、体調管理に十分気を付けて活動されますようお願いいたします。

「声を掛け合って」 老人福祉センター所長 成田智子

先日、3年前の老人クラブ活動の写真を振り返りみる機会があり、改めてコロナウィルスの影響でこれまでの当たり前が当たり前でなくなったことを感じました。感染が怖くて活動に参加するのを控えている方もいるかと思いますが、単位老人クラブ、連合会ともに、コロナ対策のために野外での活動を多くしたり、内容を変更するなどして実施しております。今後も知恵を絞りながら今できる活動を進めてまいります。

また、「声掛けがあって初めて参加してみた」という声をよく聞きます。興味はあっても会員同士の声掛けが参加への一押しになるようです。そして楽しさからまた次回の参加につながっています。このような時期ですので、今まで以上に声を掛け合っただけであれば幸いです。また、活動をしていく中で困ったことがありましたら、事務局まで気軽にご相談くださるようお願いいたします。

じゃがいも植え&花いっぱい作戦



5月14日、児童館のじゃがいも植え&花いっぱい作戦が行われました。前日からの雨天で開催が心配されましたが、子どもたちの思いが通じて予定通りに行うことができました。宿川原老人クラブから4名の協力者が参加してくれましたが

やはりベテラン！農作業も草刈りもお手のもの。心強い助っ人のおかげであっという間に作業が終わりました。すでにじゃがいもの葉が伸び始め、玄関前の花壇もきれいに咲いて福祉センター前が華やかになりました。



老連グランドゴルフ大会

6月23日、あじら常設グランドゴルフ場にて大鰐町老人クラブ連合会グランドゴルフ大会を開催し、25名が参加しました。久しぶりに体を動かしたりおしゃべりしたり、とても楽しい時間を過ごしました。沢山のホールインワン賞が出て大盛況でした。「グランドゴルフをしている時は若返るの！」と言う言葉通り、皆さんイキイキしておられました。コロナの状況も日々変わりますが、また開催されることを楽しみにしております。



〔入賞者の皆さん〕

赤い羽根共同募金ピンバッジ投票について

2022年赤い羽根共同募金で500円以上の寄付に進呈するピンバッジのデザインについて、今回初の投票を行いました。児童館の子ども達や父兄も参加し接戦の末、18票獲得したB案に決定しました。このデザインをもとに新しいピンバッジが出来上がるのを楽しみにしたいと思います。募金については社協窓口までお問い合わせください。

2022 赤い羽根募金ピンバッジ(案)

赤い羽根募金のピンバッジ(案)の投票結果は次のとおりでした。

沢山の投票ありがとうございました。

A案	B案	C案	D案
17票	18票	2票	9票

★人生100歳★



外崎美津枝さん 90歳

唐牛老人クラブの定例会にお邪魔して、外崎さんにお話を伺いました。あまりにはっきりとした口調でお話するので、年齢をお聞きして驚きました！長生きする秘訣を聞いたところ、「よく食べてよく寝ること」と話されました。今でも野菜の手入れをするそうです。優しく笑う顔がとても印象的でした。

よく笑いよく話す唐牛老人クラブの皆さんから“唐牛老人クラブは幸せだよ”という声が聞かれ、とても嬉しい気持ちになりました。優しい雰囲気の方にまたお邪魔したいと思います。(聞き手 社協 工藤)

俳句・短歌・川柳コーナー

田んぼの水が隠れるほど稲苗が伸び、一面青々と茂って来ました。この青田の上をまるで青い風のように、吹きわたっていく「青田風」…。津軽は今、さわやかな季節です。



はい風鈴一つの音を貰ひけり

松野 千佳子

奥入瀬の苔滴りの歩道かな

今 志津子

夏わらび散歩帰りの土産かな

菊池 啓子

無人駅かかしも夏の衣装かな

小田切礼子

ながぐつも傘も楽しい子らの梅雨

油川 高子

おらほの活動紹介

町のため子どもたちのために ~下相生老人クラブ~



4月1日、中央公民館に於いて令和4年度総会を開催しました。14名の会員が参加し監査報告、議事審議等を終え、お弁当を渡して解散としました。また、5月19日は、児童見守り活動として通学路美化、清川花壇へ花苗を植えました。地域の明るい環境づくりへ協力しています。

町の緑化推進事業の一環として ~宿川原老人クラブ~



町の緑化推進事業の一環としての支援を受け、5月3日宿川原生活改善センター玄関前にペコニアやマリーゴールド、サルビアの植栽を行いました。これからも綺麗に咲き誇れるためにも毎日の水やりや雑草取りに精を出すつもりです。村内の環境整備の一助となれば…。

大鰐町に花を咲かせましょう

今年も多数のクラブが共同募金事業に参加しました。第一弾として、6月13日『唐牛老人クラブ』と『蔵館老人クラブ』の花植え作業にお邪魔しました。皆さんお花が好きなのか、たくさんの方が集まりおしゃべりをしながら作業に取り組んでいて、町内をきれいにしようという気持ちが伝わってきました。取材の私たちも色とりどりのお花と各クラブの皆さんの笑顔にとっても癒されました。花の手入りを機に沢山の会員さんが交流できることを願います。



唐牛老人クラブ



蔵館老人クラブ

連載「子どもの頃のねぷたに思う②」山田 司

日中はねぷたの骨組作りや空き地や「カグジ」でチャンバラごっこやビー玉やめんこ（ビダ）に興じ、六羽川では平たい石を見つけ水の上をジャンプするように横から投げる水切り石遊び、ヤスを使ってのジャコ取り、渦の巻くところでの泳ぎ比べなど日の沈むまで遊んだ。

空腹を覚えると川のそばの畑から芋をがめて川石でかまどを作り、焼いて食べたりもした。

あの当時の子ども達は、一応にあり合わせのものをどうにか工夫して遊び、その遊びを通して物事を覚えたり考えたりすることが養われたような気がする。そしてそれを下の者に教えてゆく。そういえば六羽川の川岸にトタン張りの不二やホテルに大きな看板があり、泳いで冷えた体をその看板に背中をあてて暖めたりしたことが妙に懐かしい限りである。空き地にはよく紙芝居が来ていたし、その場所でソフトボールをした。

「カグジ」といえば、鬼ごっこをして追いかけられ、その「ぼらいだ」拍子に「のめくって」「めんじゃすえ」に落ちたという実にくさい話もあった。日が暮れるとねぷた絵に取り掛かり、夜も更けると近くの製材所に忍びこみ材木の調達に走る。周辺には「前蔵」「善兵衛」「松木」などの製材所があった。前助役だった「めいごさん」が中心的存在であり、ねぷた絵を巧みに描いたことを忘れることができない。リンゴの枝のこぶのある部分を活用してだるまを作ったりと豊かな才能の先輩であった。 次号に続く……

町保健福祉課ミニだより

「熱中症患者の半数以上が65歳以上の高齢者!？」

○令和3年に熱中症で救急搬送された患者のうち、56.3%は高齢者でした!

高齢者は…。

- ・暑さに対する感覚が鈍くなっている。
- ・汗をかきにくく、熱を逃す機能が低下している。
- ・のどの渇きを感じにくい。



そのため、特に注意が必要なのです!

○熱中症の約4割は住居内で発生しています!

日中の屋外だけでなく、室内や夜間も注意が必要です。

暑さを感じていなくても、室温や湿度は上がっているかもしれません。気づかぬうちに体の中には熱がこもっているかもしれません。



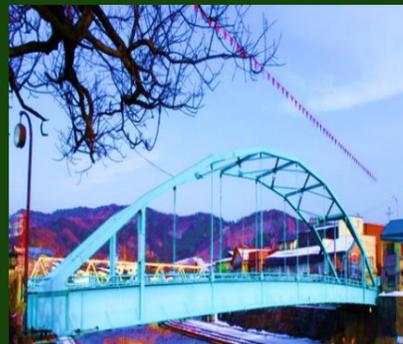
○熱中症の約4割は住居内で発生しています!

- ・温度計で室温をこまめに確認しましょう。
- ・無理な節電はせず、エアコンや扇風機を使用しましょう。
- ・濡れタオルで体を拭いたり、体を冷やすことも効果的です。
- ・のどの渇きを感じていなくても、こまめな水分補給と適度な塩分補給をしましょう。

熱中症は予防が大切です。対策を万全にして、暑い夏を乗り切りましょう!

晴ればれクイズ

センターの温泉もよろしくね♪



大鰐町は橋と川の街で有名ですが、温泉街の中心地に架かる橋は7つあります。その橋の名前は?

7つのうち5つ当てれば豪華景品をプレゼント♪

答えは、福祉センター窓口まで…。(先着5名程度)

編集後記

梅雨が明け、もう夏本番です。暑中お見舞い申し上げます。町老連の会報も第9号発行となり、会員同士の情報交換に欠かせないものとなって参りました。今回も原稿を寄せてくださった皆様、ありがとうございました。(菊池)